

千代田中だより

学校経営方針 「チーム千代田」

文責：本橋 一夫

坂戸市立千代田中学校 第23号 令和4年10月14日

学校教育目標
自立の力を育む

- ・志を立て、自ら意欲的に学ぶ生徒
- ・思いやりと感謝の心を持ち、
集団に貢献する生徒
- ・心身を鍛え、たくましく生きる生徒

目指す学校像

- ・笑顔と感動あふれ
地域に信頼される学校

小中連携 ― 通信陸上記録会の練習に参加

10月11日（火）に小学校の通信陸上記録会（いわゆる連合運動会）の練習に中学生が参加しました。

学校だより16号（9月2日号）で、夏休みの教員研修について次のようにお知らせしました。

8月23日（火）には、千代田小、南小、千代田中の先生方が、千代田小に一堂に会し、三校合同研修会を実施しました。千代田中学校区の三校で連携して、どんな取り組みができるのかを考え、2学期以降話し合った内容に沿って実践していく予定です。

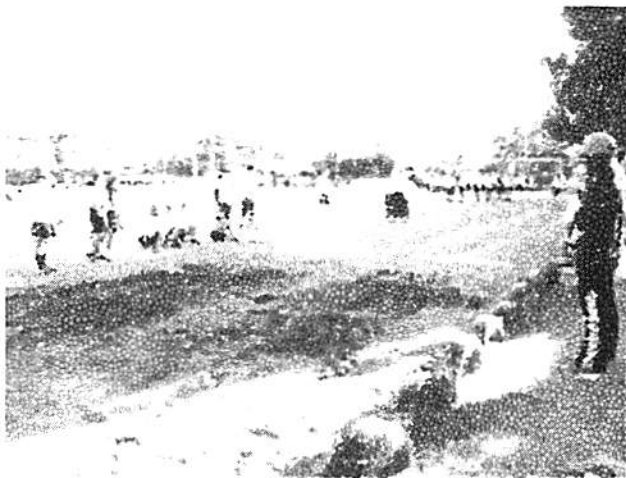
小中連携の第1弾として、中学生が、小学校の通信陸上記録会の練習に参加して、小学生に参加競技についてのアドバイスをするというものがありました。今回はその実践でした。

この日から、中学校では、合唱コンクール練習が始まるということもあり、特別日課を組んで、小学校の6時間目の授業の練習に参加しました。

本校からは、野球部と陸上競技部の生徒が選抜されて参加しました。私は、南小の練習会に参加をしたのですが、中学生のアドバイスを熱心に聞く児童の姿や、中学生と共にトラックを走る姿がとても印象に残りました。

南小の鈴木校長からは、この日、中学生が来るということで、5年生も6年生も朝から期待していたということを聞いていました。また、小学生は中学生にあこがれを持っているということも聞いていましたので、今回の取り組みを楽しみにしていました。結果として、とてもよい取り組みになったと思いました。

今後、第2、第3の小中連携を進めていきたいと考えています。



（千代田小での走り幅跳びの一場面）



（南小でのハードル走の一場面）

生徒会総務役員選挙の取組がスタート

令和4年度も折り返し地点を過ぎ、千代田中学校の生徒会活動も、後期を迎えることとなります。今年度の前期までは、現中3が学校のリーダーとして、生徒会活動を主導してきましたが、後期は世代交代で現中2が学校のリーダーになります。それに先立ち、生徒会総務役員選挙の取組みがスタートしました。

今年度の選挙の日程は次の通りです。

9月12日（月）選挙告知

9月20日（火）～10月6日（木）生徒会総務役員立候補者受付期間

10月12日（水）～10月20日（木）立候補者朝の街頭演説 選挙ポスター掲示期間

10月21日（金）立会演説会 投票 開票

10月24日（月）投票結果発表（掲示）

10月28日（金）生徒会総務役員委嘱式（若葉祭開会式にて）

今週から立候補者の朝の街頭演説が始まりました。生徒の登校時、朝7:10～8:15の間のほんの短い時間ですが、校長室にいても、投票をお願いする候補者の声が響き渡ってきて、とても活気があります。

これまでは、行ってきていませんでしたが、今年度は、市役所から、実際の選挙に使われる投票箱をお借りして、社会で行われている実際の選挙に近づけた形での投票を行います。立候補者には、最後まで悔いの残らない選挙の取組みを期待しています。



坂戸市一斉英検を実施しました。

10月7日（金）市内一斉英検を実施しました。坂戸市では年1回、公費で中学生が英語検定を受ける機会をもっています。

昨年度の実績では、市内の中学3年年生の3級以上の取得率は49.3%となっているということです。国の中学3年生の英検3級以上の取得率の目標が50%です。坂戸市はほぼ国の目標に近づいているということになります。引き続き、生徒の皆さんの頑張りに期待したいと思います。



— 3学年 進路保護者会を実施 —

10月12日（水）の、5、6時間目を使って3年生の第2回進路説明会を実施しました。第1回の進路説明会は6月に行ったのですが、今以上にコロナがまん延している状況で、体育館に生徒・保護者が一斉に集まっての会を開くのを見送り、リモートで学校と家庭をつないで実施しました。今回は何とか、体育館に生徒・保護者が集まって実施でき、ホッとしましたところでは。

この夏休みもまだコロナの影響で、学校説明会も当初高等学校で実施予定のものが、リモートとなったり、中止になったりしていました。情報を集めるという点においては、大変に苦労したであろうと思われます。3年生の皆さんには、これからもアンテナを高くして、情報を収集し、情報を吟味し、考え、11月の三者面談では、充実した話し合いをもてることを期待しています。